

わんにゃん通信

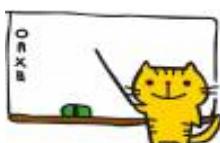
2013・8月号

本当に暑い夏、皆さんいかがお過ごしですか？節電を心がけていますが扇風機の風ではもはや、ぬる風…何もしてなくともジンワリ(ーー;)が吹き出できます。なるべくさっさと水風呂に入ってさっぱりするようにしています。



熱中症について

体温が急激に上昇してしまいます。汗腺がないため人間のように汗を出して体温を下げる事ができません。口を開けて空気を体内に出し入れすることによって体温調節をします。気温が高く換気の悪い場所にいたり、直射日光を浴び続けると体温が急上昇してそのまま下がらなくなります。このような**高温による障害**を熱中症といいます。こうした時は、ただちに体温を下げてあげないと死亡することもありますので注意が必要です。



症状

初期症状は、激しい呼吸と大量のよだれです。体温が 40~41°C に上昇し脈拍が早くなります。症状が進んでいくと嘔吐や下痢、痙攣、血圧低下、弱心音、呼吸不全になりやがてショック症状を起こし死亡することもあります。



処置

とりあえず

① 応急処置として、風通しのよい場所に移動する。

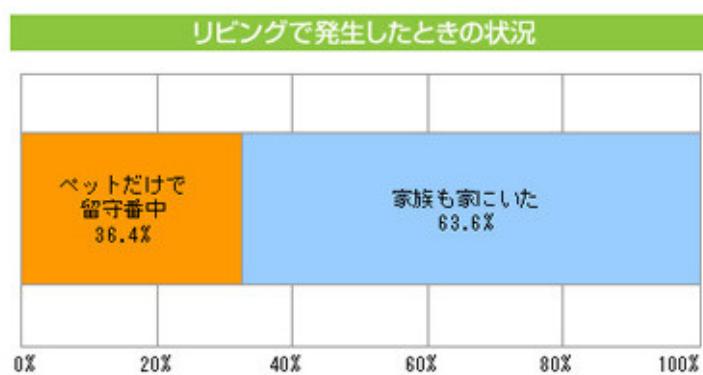
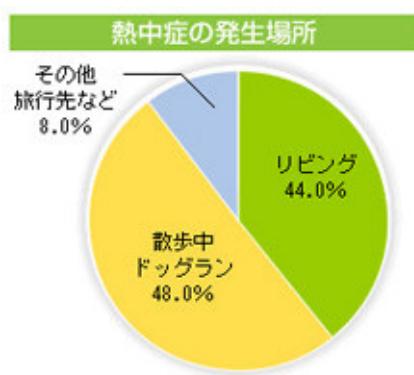
次に

② 水をかけるか浸けるか、ぬれたタオルをかけてこまめに交換する。

落ち着いたら

③ 動物病院へ

暑さが続く間は 時間を決めて変化がないかを確認する習慣をつけるといいですね。



ノミ・マダニ駆除

夏場は、ノミの駆除剤を購入される方が増えます。

■ 今年は、人のマダニによる感染症の問題でダニに注意する

人が多いように感じます。ノミは交配して24~48時間後には

産卵し、一日に20~50個の卵を産んでいきます。

■ 駆除せず増え続けると人間もかまれて痒みを発症します。

環境中に増えすぎるとわんちゃん、ねこちゃんの駆除だけでは

追いつかなくなります。家の中もバルサンなどの殺虫剤を焚いて

全体の駆除をすることをお勧めします。



文責： 西元